資料3－2

市長セミナー（自治体 DX シンポジウム）

1事業実施の経緯

市長セミナーを、従来の県外視察の形にこだらわず、新規の取り組みとして実行する。

各市に意向調査を行った、事業提案のアイデア募集において、複数市から提案のあった自治体 DX をテーマにしたセミナーを、アイデア募集の事業化として実施する。

新型コロナ感染症拡大が一段落しているとはいえ、従来通りの全市長参加による懇談に制約がある中、従来の県外での市長セミナーが十分に目的を達せられないおそれがある中、県内で安心して実施できる方法を検討。

2 事業名

市長セミナー（自治体 DX シンポジウム）

3 従来の市長セミナー

テーマに沿った1泊2日での県外視察、講演を実施

4 事業の目的

R3 年 9 月にデジタル庁が発足し、行政 DX（デジタルトランスフォーメーション）の機運が高まる中、行政のデジタル化とデータ利活用の方向性について本セミナーで考察する。

行政のデジタル化による効率化、住民サービスの向上等自治体 DX について国の方向性、先進自治体の取り組みを学び、データ活用による自治体経営、自治体の事業効率を考える。

5 事業の内容（案）

場所：アイリス愛知
開催期間：半日
講師：大学教授、先進自治体職員等
内容：自治体 DX をテーマに講演、パネルディスカッション
【第一部】講演
【第二部】パネルディスカッション

6 事業予算額

960 千円